



2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社ビューティ花壇 上場取引所 東
 コード番号 3041 URL http://www.beauty-kadan.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 舩田正一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 三島まりこ (TEL) 096-370-0004
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績(2020年7月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	4,015	△7.2	△87	—	16	—	△0	—
2020年6月期第3四半期	4,328	△3.7	△43	—	△37	—	△36	—

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 2百万円(—%) 2020年6月期第3四半期 △36百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	△0.02	—
2020年6月期第3四半期	△8.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第3四半期	2,449	346	13.1
2020年6月期	2,197	343	14.6

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 320百万円 2020年6月期 320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日~2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,231	△2.1	△120	—	△13	—	△31	—	△7.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年6月期3Q	5,076,000株	2020年6月期	5,076,000株
2021年6月期3Q	1,026,552株	2020年6月期	1,026,552株
2021年6月期3Q	4,049,448株	2020年6月期3Q	4,049,448株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済状況等の様々な不確定要素によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年7月1日から2021年3月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国内における外出自粛等の影響により、企業収益や景況感の悪化や個人消費の減退が続く中、徐々に持ち直しの動きがみられたものの、年始に緊急事態宣言が再発令されるなど、収束時期の見通しが立たない状態が続いております。

このような状況の中、当社グループはコロナ禍による影響への各種対策を講じてまいりましたが、一部にその効果は出たものの業績の回復までには至らず、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、4,015,461千円(前年同期比7.2%減)、営業損失は、主に上述の売上減の影響により、87,259千円(前年同期は43,845千円の損失)、経常利益は16,357千円(前年同期は37,281千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は98千円(前年同期は36,396千円の損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(生花祭壇事業)

生花祭壇事業の売上高は、2,310,114千円(前年同期比4.8%減)となりました。経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」によると、葬儀業の2020年7月から2021年2月までの取扱件数は前年比で微増となった一方で売上高は減少傾向で推移しており、コロナ禍の影響を受けた参列者の抑制・減少による葬儀規模の縮小傾向が続いている状況です。

このように葬儀業全体では市場は今後も拡大傾向にある一方で、全国的に進む「家族葬」や「密葬」、「一日葬」等葬儀の小型化とともに単価の下落傾向に加え、上記新型コロナウイルスによる影響への対応が求められる状況となっております。

このような状況の中で、当事業では葬儀の縮小傾向に対応した新たなサービス展開や新商品販売をスタートし徐々に奏功しはじめたものの、その効果が顕在化するには至らず、またコロナ禍による原価高騰が影響し営業利益は151,720千円(前年同期比40.1%減)となりました。

(生花卸売事業)

生花卸売事業は、100%子会社であるマイ・サクセス株式会社において、これまで進めていた業務効率化に加え、当社グループとしての更なる競争力強化を図っておりますが、当期間におきましては、第3四半期の後半には前年同時期に自粛されていた国内イベントが持ち直しの傾向にあったこと等により内需が回復したものの、総じてコロナ禍の影響により輸入販売数量が減少し、売上高は1,266,932千円(前年同期比3.7%減)となりました。

東京都中央卸売市場「市場統計情報」(2021年3月)によると、2020年7月から2021年3月までの切花累計の取扱金額は41,761百万円(前年同期比1.4%減)、数量では594百万本(前年同期比5.1%減)と金額ベース、数量ベースともに減少の傾向にありました。

このような状況の中で、当事業では引き続き生花卸売事業(国内流通)と生花祭壇事業とのシナジー追求を図りながら抜本的な物流体系の改革へ向けた取り組みを実行しつつ、合わせてコロナ禍の影響を最小化すべく利益確保に向けた取引に注力した結果、営業利益は28,547千円(前年同期比21.6%増)となりました。

(ブライダル装花事業)

ブライダル装花事業の売上高は、新型コロナウイルス感染拡大により2020年3月以降結婚式の延期が続き、138,539千円(前年同期比40.1%減)となりました。

少子化による結婚件数の減少と、「ナシ婚」ともいわれる婚姻届のみの結婚の増加等により、ブライダル業界の市場規模は縮小傾向にあるものの、晩婚化による結婚式単価の上昇や、ゲストハウス・ウェディングやレストラン・ウェディング等オリジナル挙式志向の高まりを背景に新規参入企業が増加するなど、未だ大きな市場規模が保持されております。このような状況の中、同事業を請け負う連結子会社の株式会社One Flowerでは、東京・関西・九州エリアにおける新規顧客獲得と商圏拡大、リテール部門での新規事業等による更なる売上増、及び販管費の圧縮・効率化策を実施いたしました。上記コロナ禍による売上減が大きく影響し、営業損失は61,008千円(前年同期は12,667千円の損失)となりました。

(その他の事業)

その他の事業は、システム開発事業、冠婚葬祭に関する企画並びにコンサルタント業務、就労継続支援事業、農業を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、各事業ともにコロナ禍の影響により総じて低調に推移したため、売上高は299,875千円（前年同期比15.9%減）、営業損失は42,182千円（前年同期は392千円の利益）となりました。システム開発事業は、葬儀関連会社に対する基幹システム、名札書きシステム及びモバイル端末を用いた電子カタログや建築事業者に対するCADシステムの開発を行っております。農業は、花卉の生産・販売を行っております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ252,432千円増加し、2,449,679千円となりました。これは主に、現金及び預金、売掛金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ249,621千円増加し、2,102,940千円となりました。これは主に、借入金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ2,811千円増加し、346,738千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の通期の業績予想につきましては、2021年2月15日に公表いたしました連結業績予想から、現時点においては変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	778,921	887,525
売掛金	384,697	550,235
商品	25,010	24,135
仕掛品	7,639	2,214
原材料及び貯蔵品	29,996	46,996
その他	39,084	48,433
貸倒引当金	△9,622	△2,989
流動資産合計	1,255,726	1,556,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	646,341	645,438
減価償却累計額	△261,400	△279,848
建物及び構築物(純額)	384,940	365,589
車両運搬具	31,202	31,210
減価償却累計額	△26,972	△28,578
車両運搬具(純額)	4,230	2,632
工具、器具及び備品	149,188	151,826
減価償却累計額	△133,599	△137,488
工具、器具及び備品(純額)	15,588	14,337
土地	221,393	221,424
その他	15,826	15,826
減価償却累計額	△9,498	△10,338
その他(純額)	6,327	5,487
有形固定資産合計	632,479	609,470
無形固定資産		
のれん	11,680	10,428
その他	20,721	10,725
無形固定資産合計	32,401	21,154
投資その他の資産		
差入保証金	52,816	51,811
保険積立金	191,916	187,376
破産更生債権等	19,061	10,869
その他	24,311	23,315
貸倒引当金	△11,467	△10,869
投資その他の資産合計	276,638	262,503
固定資産合計	941,520	893,128
資産合計	2,197,247	2,449,679

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	116,196	217,627
短期借入金	400,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	203,810	203,350
1年内償還予定の社債	7,100	7,100
未払金	70,797	52,727
未払法人税等	8,520	22,492
未払費用	114,274	97,098
賞与引当金	11,977	28,942
資産除去債務	10,000	10,000
その他	123,042	79,885
流動負債合計	1,065,718	1,069,225
固定負債		
社債	14,500	7,400
長期借入金	683,185	938,897
リース債務	9,510	2,754
退職給付に係る負債	63,132	67,392
資産除去債務	17,272	17,272
固定負債合計	787,601	1,033,715
負債合計	1,853,319	2,102,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,240	213,240
資本剰余金	142,056	142,056
利益剰余金	194,188	194,090
自己株式	△228,633	△228,633
株主資本合計	320,851	320,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△32	△11
その他の包括利益累計額合計	△32	△11
非支配株主持分	23,109	25,998
純資産合計	343,927	346,738
負債純資産合計	2,197,247	2,449,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2021年3月31日)
売上高	4,328,983	4,015,461
売上原価	3,672,321	3,493,629
売上総利益	656,661	521,832
販売費及び一般管理費	700,506	609,091
営業損失(△)	△43,845	△87,259
営業外収益		
受取利息及び配当金	37	25
受取賃貸料	986	786
補助金収入	4,915	108,630
為替差益	2,566	-
その他	5,902	3,679
営業外収益合計	14,408	113,121
営業外費用		
支払利息	6,740	8,495
為替差損	-	327
その他	1,104	682
営業外費用合計	7,845	9,505
経常利益又は経常損失(△)	△37,281	16,357
特別損失		
固定資産除売却損	3,891	1,000
災害による損失	9,177	-
特別損失合計	13,068	1,000
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△50,350	15,356
法人税、住民税及び事業税	8,366	21,465
法人税等還付税額	-	△8,898
法人税等調整額	△22,320	0
法人税等合計	△13,954	12,566
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△36,396	2,790
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	2,888
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△36,396	△98

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△36,396	2,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	21
その他の包括利益合計	△11	21
四半期包括利益	△36,407	2,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36,407	△77
非支配株主に係る四半期包括利益	-	2,888

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2020年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年9月25日 定時株主総会	普通株式	12,148	3.00	2019年6月30日	2019年9月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自2020年7月1日至2021年3月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	生花祭壇 事業	生花卸売 事業	ブライダル 装花事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,425,928	1,315,391	231,311	3,972,631	356,352	—	4,328,983
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,855	633,887	1,404	641,146	25,420	△666,567	—
計	2,431,784	1,949,278	232,715	4,613,777	381,772	△666,567	4,328,983
セグメント利益又は損 失(△)	253,234	23,472	△12,667	264,039	392	△308,276	△43,845

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、冠婚葬祭に関する企画及びコンサルタント事業、就労継続支援事業並びに農業であります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△308,276千円には、セグメント間取引消去38,651千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△346,928千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	生花祭壇 事業	生花卸売 事業	ブライダル 装花事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,310,114	1,266,932	138,539	3,715,585	299,875	—	4,015,461
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,740	637,536	1,691	644,968	31,674	△676,643	—
計	2,315,854	1,904,468	140,230	4,360,553	331,550	△676,643	4,015,461
セグメント利益又は損 失(△)	151,720	28,547	△61,008	119,259	△42,182	△164,337	△87,259

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、冠婚葬祭に関する企画及びコンサルタント事業、就労継続支援事業並びに農業であります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△164,337千円には、セグメント間取引消去41,340千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△205,677千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症拡大による影響に関する会計上の見積り及び仮定並びに業績への影響について、重要な変更はありません。